

(41) さといも

病害虫	防除法	参考事項
疫病	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 種いもは健全なものを使用する。 2 ほ場の排水対策を徹底する。 3 発病した茎葉はほ場外に持ち出し適切に処分する。また、発病したほ場の収穫残さは翌年の伝染源となりうるので適切に処分する。 4 発生ほ場は収穫後にロータリーで耕耘して残さを破碎する。翌春までに数回耕耘し、残さの分解を促進する。 5 ほ場周辺の野良生えイモは伝染源となる可能性があるので除去する。 <p>(薬剤防除) 農薬登録情報</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 クロルピクリンくん蒸剤で土壌消毒する(共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照)。 2 植付前に種いもをベンレートT水和剤20に浸漬する。 3 下記の薬剤を散布する。薬液をほ場内にムラなく散布できるよう、ほ場内に通路や散布スペースを設けておく。 <p style="text-align: center;">薬剤名</p> <hr/> <p>アミスター20フロアブル</p> <hr/> <p>カンパネラ/ベネセット水和剤</p> <hr/> <p>ジマンダイセン/ペンコゼブ水和剤</p> <hr/> <p>ジーファイン水和剤</p> <hr/> <p>ダイナモ顆粒水和剤</p> <hr/> <p>ランマンフロアブル</p> <hr/> <p>ピシロックフロアブル</p> <hr/> <p>ICボルドー66D</p> <hr/>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 病原菌はサトイモ属に寄生する。 ○ 病原菌は 10～35℃で生育する。平均気温 25℃以上の連続降雨で蔓延しやすい。 ○ 種いも洗浄に使用する浸種用水はケミクロンG 50,000 倍液とする。 ○ 本病の発病部位から細菌性病害が二次的に寄生すると甚大な被害となる。 ○ 薬剤散布の際は、展着剤を加用して、薬液を葉に十分付着させる。 ○ 栽培初期から蔓延すると著しく減収するので、定期防除に努める。 ○ 台風やまとまった降雨があった場合は、早急に薬剤を散布する。
汚斑病	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 8月上旬から被害部を集めて土中深く埋める。 2 肥料3要素の配合に気をつけ、窒素偏用を避ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 陰湿地及び窒素過多の場合に多く発生しやすい。
乾腐病	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 種いもは健全なものを使用する。 2 発病ほ場は3～4年、イネ科植物と輪作する。 <p>(薬剤防除) 農薬登録情報</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 バスアミド/ガスタード微粒剤又はキルパーで土壌消毒する(共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項を参照)。 	
黒斑病	<p>(薬剤防除) 農薬登録情報</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 種いもに下記薬剤のいずれかを処理する。 <p style="text-align: center;">薬剤名</p> <hr/> <p>トップジンM水和剤</p> <hr/> <p>ベンレートT水和剤20</p> <hr/>	
根腐病	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 種いもは健全なものを使用する。 2 発病ほ場では3～4年以上さといも以外の作物と輪作する。 <p>(薬剤防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 催芽床の用土は、山土又は畑の心土を用いる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ セレベスは、特に発病しやすいので注意する。

病害虫	防除法	参考事項																								
<p>アブラムシ類</p>	<p>(予防に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> ほ場内及びその周辺の雑草の防除に努める。 有翅虫の飛来を防止するため、光反射資材によるマルチ若しくはシルバートープ又は風上方向に防風垣若しくは防風ネットを設置する。 <p>(判断、防除に関する措置)</p> <ol style="list-style-type: none"> 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等による早期発見に努め、発生初期に薬剤散布等を実施する。 農薬を使用する場合には、同一系統の薬剤の連続使用を避け、異なる系統の薬剤によるローテーション散布を行う。さらに、地域内で薬剤抵抗性等が確認されている薬剤の使用判断については指導機関の指示に従う。 <p>(薬剤防除) 農薬登録情報</p> <ol style="list-style-type: none"> 気門封鎖剤 <table border="1" data-bbox="359 651 1121 965"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>エコビタ液剤</td></tr> <tr><td>オレート液剤</td></tr> <tr><td>サフオイル乳剤</td></tr> <tr><td>サンクリスタル乳剤</td></tr> <tr><td>粘着くん液剤</td></tr> <tr><td>フーモン</td></tr> <tr><td>ムシラップ</td></tr> </tbody> </table> 下記薬剤のいずれかを散布する。 <table border="1" data-bbox="359 1025 1121 1339"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>エルサン乳剤</td><td></td></tr> <tr><td>アドマイヤー顆粒水和剤</td><td></td></tr> <tr><td>ウララDF</td><td></td></tr> <tr><td>モベントフロアブル</td><td>マルハナバチ使用時注意</td></tr> <tr><td>アクタラ粒剤5</td><td></td></tr> <tr><td>アドマイヤー1粒剤</td><td></td></tr> <tr><td>モスピラン粒剤</td><td></td></tr> </tbody> </table> 	薬剤名	エコビタ液剤	オレート液剤	サフオイル乳剤	サンクリスタル乳剤	粘着くん液剤	フーモン	ムシラップ	薬剤名	備考	エルサン乳剤		アドマイヤー顆粒水和剤		ウララDF		モベントフロアブル	マルハナバチ使用時注意	アクタラ粒剤5		アドマイヤー1粒剤		モスピラン粒剤		
薬剤名																										
エコビタ液剤																										
オレート液剤																										
サフオイル乳剤																										
サンクリスタル乳剤																										
粘着くん液剤																										
フーモン																										
ムシラップ																										
薬剤名	備考																									
エルサン乳剤																										
アドマイヤー顆粒水和剤																										
ウララDF																										
モベントフロアブル	マルハナバチ使用時注意																									
アクタラ粒剤5																										
アドマイヤー1粒剤																										
モスピラン粒剤																										
<p>コガネムシ類 (幼虫)</p>	<p>(薬剤防除) 農薬登録情報</p> <ol style="list-style-type: none"> 植付け前にダイアジノンSLゾルを全面土壌混和する。 オンコル粒剤5を株元土壌混和する。 																									

病害虫	防除法	参考事項
<p>ハスモンヨトウ</p>	<p>(予防に関する措置)</p> <p>1 ほ場内及びその周辺の雑草の防除に努める。</p> <p>(判断、防除に関する措置)</p> <p>1 卵塊や若齢幼虫が群生している葉を見つけ次第、除去する。</p> <p>2 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等による早期発見に努め、発生初期に薬剤散布等を実施する。</p> <p>3 農薬を使用する場合には、同一系統の薬剤の連続使用を避け、異なる系統の薬剤によるローテーション散布を行う。さらに、地域内で薬剤抵抗性等が確認されている薬剤の使用判断については指導機関の指示に従う。</p> <p>4 作物残さを適切に処分する。</p> <p>(薬剤防除) 農薬登録情報</p> <p>1 交信かく乱剤</p> <hr/> <p style="text-align: center;">薬剤名</p> <hr/> <p>ヨトウコンーH コンフェューザーV</p> <hr/> <p>2 BT 剤</p> <hr/> <p style="text-align: center;">薬剤名</p> <hr/> <p>エコマスターBT クオークフロアブル サブリーナフロアブル ゼンターリ顆粒水和剤 デルフィン顆粒水和剤 フローバックDF</p> <hr/> <p>3 下記薬剤のいずれかを散布する。</p> <hr/> <p style="text-align: center;">薬剤名</p> <hr/> <p>エルサン乳剤 トレボン乳剤 フェニックス顆粒水和剤 プレバソンフロアブル5 アニキ乳剤 ディアナSC マトリックフロアブル ロムダンフロアブル アクセルフロアブル グレーシア乳剤 コテツフロアブル トルネードエースDF プレオフロアブル</p>	
<p>ハダニ類</p>	<p>(薬剤防除) 農薬登録情報</p> <p>【ハダニ類】 サンマイトフロアブルを散布する。</p> <p>【カンザワハダニ】 コテツフロアブルを散布する。</p>	<p>○ 高温時の散布は避ける。</p>

病害虫	防除法	参考事項																														
センチュウ類	(薬剤防除) 農業登録情報 ・ 共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項 を参照する。																															
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">薬剤名</th> <th style="width:50%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">D C 油剤/D-D/テロン</td> </tr> <tr> <td>ネマキック粒剤</td> <td>ネグサレセンチュウのみ登録</td> </tr> <tr> <td>ラグビーMC粒剤</td> <td>ネグサレセンチュウのみ登録</td> </tr> <tr> <td>ネマトリンエース粒剤</td> <td>ネグサレセンチュウのみ登録</td> </tr> <tr> <td>ビーラム粒剤</td> <td>ネグサレセンチュウのみ登録</td> </tr> <tr> <td>バダンSG水溶剤</td> <td>ネグサレセンチュウのみ登録</td> </tr> <tr> <td colspan="2">石灰窒素 5 0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">石灰窒素 5 5</td> </tr> <tr> <td colspan="2">粒状石灰窒素 5 5</td> </tr> <tr> <td colspan="2">カルメート 5 5</td> </tr> <tr> <td colspan="2">カルメート 6 0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">粒状石灰窒素 4 0</td> </tr> <tr> <td>粒状石灰窒素</td> <td>ネコブセンチュウのみ登録</td> </tr> <tr> <td>石灰窒素 5 0防散</td> <td>ネコブセンチュウのみ登録</td> </tr> </tbody> </table>		薬剤名	備考	D C 油剤/D-D/テロン		ネマキック粒剤	ネグサレセンチュウのみ登録	ラグビーMC粒剤	ネグサレセンチュウのみ登録	ネマトリンエース粒剤	ネグサレセンチュウのみ登録	ビーラム粒剤	ネグサレセンチュウのみ登録	バダンSG水溶剤	ネグサレセンチュウのみ登録	石灰窒素 5 0		石灰窒素 5 5		粒状石灰窒素 5 5		カルメート 5 5		カルメート 6 0		粒状石灰窒素 4 0		粒状石灰窒素	ネコブセンチュウのみ登録	石灰窒素 5 0防散	ネコブセンチュウのみ登録
	薬剤名		備考																													
	D C 油剤/D-D/テロン																															
	ネマキック粒剤		ネグサレセンチュウのみ登録																													
	ラグビーMC粒剤		ネグサレセンチュウのみ登録																													
	ネマトリンエース粒剤		ネグサレセンチュウのみ登録																													
	ビーラム粒剤		ネグサレセンチュウのみ登録																													
	バダンSG水溶剤		ネグサレセンチュウのみ登録																													
	石灰窒素 5 0																															
	石灰窒素 5 5																															
	粒状石灰窒素 5 5																															
	カルメート 5 5																															
	カルメート 6 0																															
	粒状石灰窒素 4 0																															
粒状石灰窒素	ネコブセンチュウのみ登録																															
石灰窒素 5 0防散	ネコブセンチュウのみ登録																															